

仕 様 書

- 1 件 名 : 沖縄クラウドネットワーク拡充工事 (R 6)
- 2 工 期 : 契約日の翌日から令和 7 年 3 月 3 1 日まで
- 3 工事場所 : うるま市、沖縄市
- 4 工事概要 : 高原交差点から江洲仲原交差点間の 20 芯光ケーブルを張替する工事である。
- 5 機器概要 : 工事で使用する光ケーブル等の使用は次のとおりとする。
 - 光ファイバ心線 : 20 芯
 - 光ファイバ種別 : 広帯域伝送・曲げ強化シングルモード型ファイバ
 - テープ心線種別 : 4 芯テープ心線
- 6 工事内容 :
 - ① 情報ボックス「情 B-166 49.35K」から共架柱「E 安慶名 131A」まで光ケーブルを敷設する
※使用する光ケーブル、クロージャについては沖縄クラウドネットワーク管理者から提供を行う
 - ② 情報ボックス「情 B-166 49.35K」のクロージャで 12 芯を切り離す。
 - ③ 情報ボックス「情 B-166 49.35K」、共架柱「E 安慶名 131A」で①で新規敷設したケーブルの内 12 芯を融着接合する。
 - ④光ケーブルの接続損失、伝送損失の測定
 - ⑤情報ボックス「情 B-166 49.35K」から共架柱「E 安慶名 131A」までの既存ケーブルの撤去
※ハンドホール内部においては、光ケーブルにスパイラルチューブ及び表示札を取り付けること。
※光ケーブル切替によるネットワーク停止時間が少なくなるよう沖縄クラウドネットワーク管理者と調整をすること。
※撤去ケーブルについては再利用するので沖縄クラウドネットワーク管理者に引き渡すこと。
- 7 回線試験 :
 - ① 光ケーブルの接続損失、伝送損失の測定は 12 芯の融着接合後、速やかに行う。試験箇所は「沖縄情報通信センター」「IT 津梁パーク」「NTT 寄宮局」の 3 箇所を実施する。
※回線試験は既存含め 20 芯分実施する。
 - ② 光ケーブルの接続損失、伝送損失は、指定フォーマットにて報告し、合否判定は既定の値で行い、判定結果は全て基準を満たすことで工事完了とする。
- 8 その他 :
 - ①受注者は、工事の全部若しくはその主たる部分を本一括して第三者に委任し、

又は請け負わせてはならない。ただし、発注者が認める場合についてはこの限りでない。

③ 本工事に必要な官公署及びその他機関への許認可等必要な申請及び手続きは受注者が行うこと。

④ 工事にかかる費用（入館費用等）を別途管理者から請求する場合は有る。この費用については受注者負担とする。

- 9 提出書類：①工程表 契約締結後速やかに提出
②着手届（現場代理人等通知書、工程表等含む）
契約締結後、工事着手までに提出
③完成通知書 工事完成後速やかに提出
④工事報告書 工事完成後速やかに提出
⑤数量報告書 調達した部品等の規格、写真、数量等を記載したもの
工事完成後速やかに提出
⑥引渡書 検査合格後速やかに提出
- 10 各種窓口：① 沖縄県担当者 沖縄県商工労働部 IT イノベーション推進課 米須
(098-866-2503)
② 沖縄クラウドネットワーク管理者 OCH（株）
(098-860-0203)